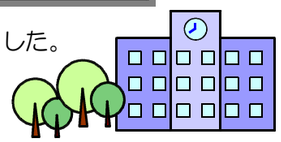
西中だより

令和５年１２月号
（学校評価第２号）
大泉町立西中学校

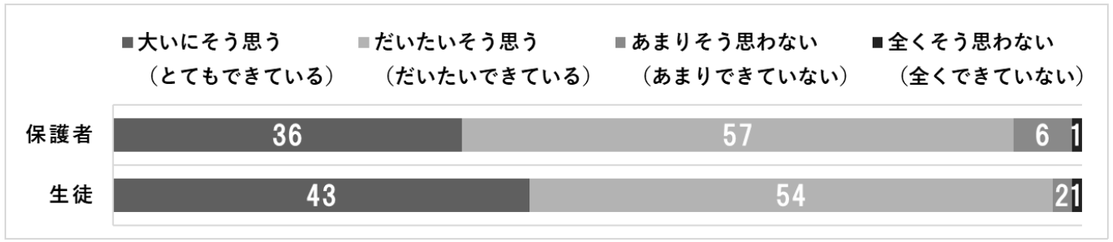
「学校評価アンケート（第2回）」の結果について



　第２回の学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
各質問項目毎の調査結果についてご報告いたします。
　結果につきましては、今後の学校運営に役立ててまいります。
（※グラフの数字は％です）

■学校からの情報提供

（保護者）学校ではできるだけ情報発信に努めていますが、学校ホームページや学校だより、学年通信などの情報提供は適切だと思いますか。
（生徒）学校だよりや学年通信などの発行により学校からの情報を得ることができていますか。

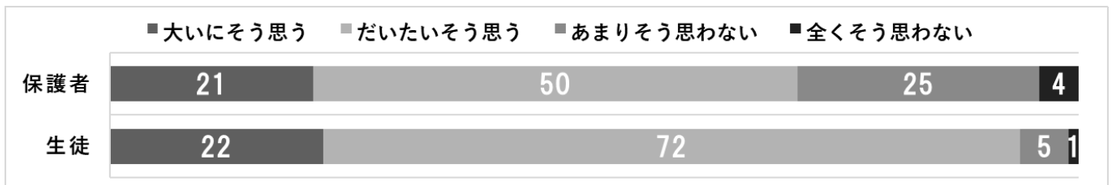


　今後も様々な方法での情報提供に努めてまいります。保護者の皆様には、「tetoru(テトル)」でのお知らせが確認できるよう、テトルのアプリをホーム画面に置いたり、配信があった場合の通知をオンに設定しておいたりするようお願いします。

学校ホームページをご覧ください ▶

■授業の理解

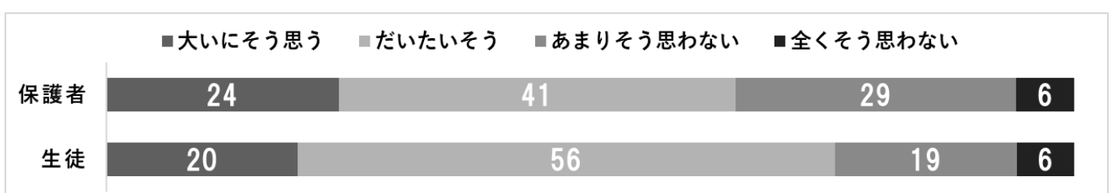
（保護者）学校では基礎学力の向上をめざし、授業改善を図っていますが、お子さんは、学校の授業を理解できていると思いますか。
（生徒）学校の授業はわかりやすいですか。



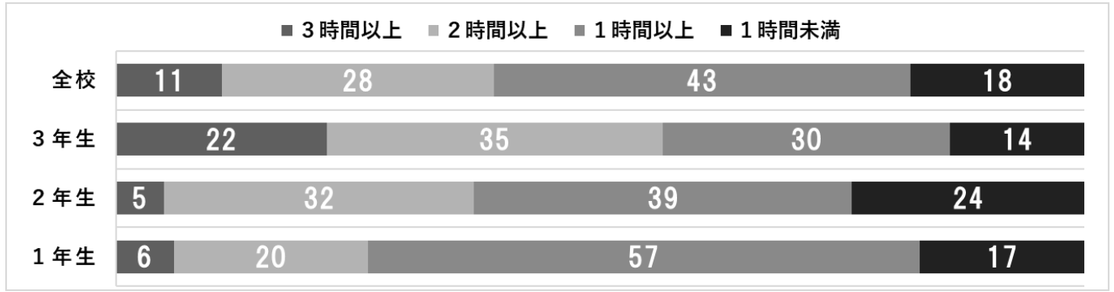
　９４％の生徒が授業がわかりやすいと回答している一方、授業を理解できていると考える保護者は７１％にとどまっています。授業中の学習内容が確実に身に付くような授業づくりに取り組んでまいります。

■家庭学習習慣・家庭学習の時間

（保護者）学校では家庭学習のために適切な課題提示に努めていますが、お子さんは、家庭学習に励んでいると思われますか。
（生徒）毎日家庭学習に取り組む習慣が身に付いていますか。



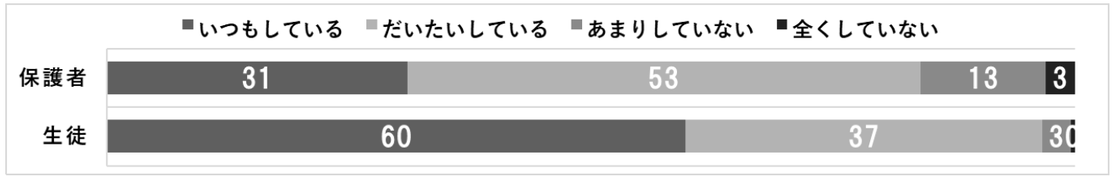
（生徒）家庭で自主学習を一日平均何時間していますか。（塾の時間も含みます）



　７月に比べ、受験を控えた３年生の学習時間が増えています。一方、１、２年生については「２時間以上」と回答した割合が４２％→２６％（１年生）、４８％→３７％（２年生）と減っています。
　帰宅後の適切な時間の使い方について、各学年で投げかけてまいります。ご家庭でも、２学期の通知表等をきっかけに、話し合う機会を作っていただければと思います。

■あいさつ

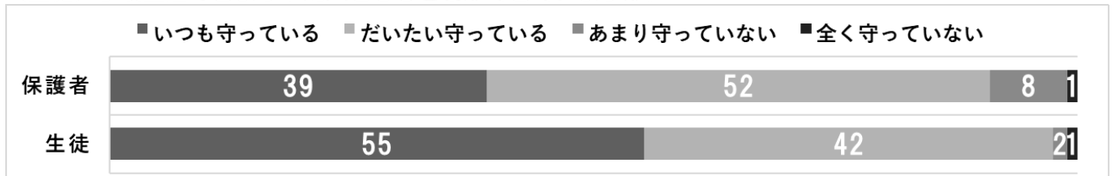
（保護者）学校では気持ちのよいあいさつを励行していますが、お子さんは、家庭や地域でも、進んであいさつをしていますか。
（生徒）進んであいさつをしていますか。



　生徒の９７％ができていると考えています。いつでも、だれに対してもできているかどうか振り返りながら、より気持ちのよいあいさつができるよう、継続して取り組んでまいります。

■規範意識

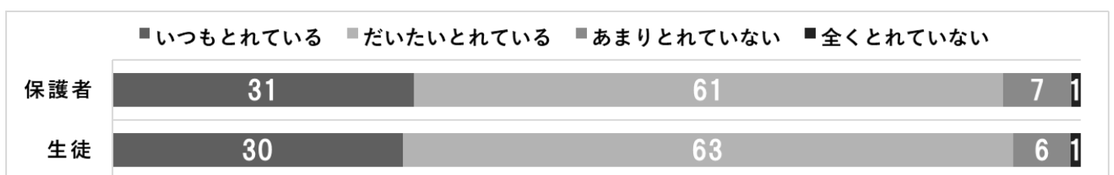
（保護者）学校では生徒の規範意識の向上をめざしていますが、お子さんは、学校のきまりや約束を守って生活ができていますか。
（生徒）学校生活のきまりや約束を守ることができていますか。



　多くの生徒が規律ある学校生活を送っています。社会生活を送るうえでは、一人一人が規範意識をもつことが大切であることを伝えながら、きまりや約束の意義を理解して行動できるよう指導していきます。

■思いやり

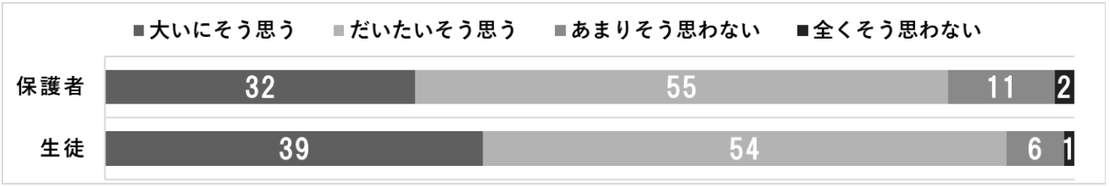
（保護者）学校では他者を尊重する生徒の育成をめざし、生徒を褒め、認め、励ます指導に努めていますが、お子さんは、相手の立場や気持ちを考えた思いやりのある行動がとれていますか。
（生徒）困っている友だちに声をかけたり、助けたりするなど、思いやりのある行動がとれていますか。



　２学期は、体育祭や合唱コンクールなどへの取組を通じ、生徒どうしが助け合ったり励まし合ったりする場面がたくさんありました。今後も、様々な場面で、生徒が互いのよさに気付き、尊重しあいながら学校生活を送れるようにしていきます。

■生徒に寄り添った対応

（保護者）学校では信頼される学校づくりをめざし、生徒や保護者に寄り添った支援に努めていますが、学校は問題行動や心配事があった時に、丁寧に対応してくれますか。
（生徒）先生は、悩みや不安、困ったことがあった時に、話を聞いたり、相談にのってくれたりしますか。



生徒はもちろん保護者の皆様に心配事や相談したいことがある場合は、担任のほか、学年担当職員や部活動顧問など、話しやすい職員へ遠慮なくお話しください。学校では、生徒が安心して学校生活を送れるよう、今後も「傾聴・受容・共感」の基本姿勢を大切にして対応してまいります。

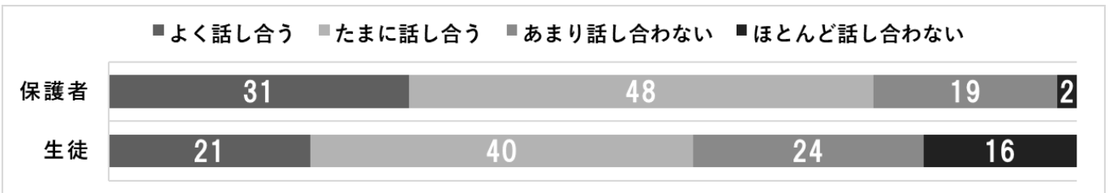
■生活習慣

（保護者）学校では健やかな体の育成に努めていますが、お子さんは、規則正しい生活や朝食をきちんととる習慣が身についてますか。
（生徒）夜ふかしや朝ねぼうをせず、毎日朝食を食べていますか。

１学期の結果と大きくは変わりませんが、保護者と生徒のとらえ方が異なっている様子がうかがえます。中学生として望ましい生活習慣について話し合うなど、ご家庭でのご協力をお願いします。学校でも、引き続き生徒への啓発に努めてまいります。

■スマホやゲームについてのルールや話し合い

（保護者）スマホやゲームについてのルールや使い方についてお子さんと話し合っていますか。
（生徒）スマホやゲームのルールや使い方について家族で話し合っていますか。

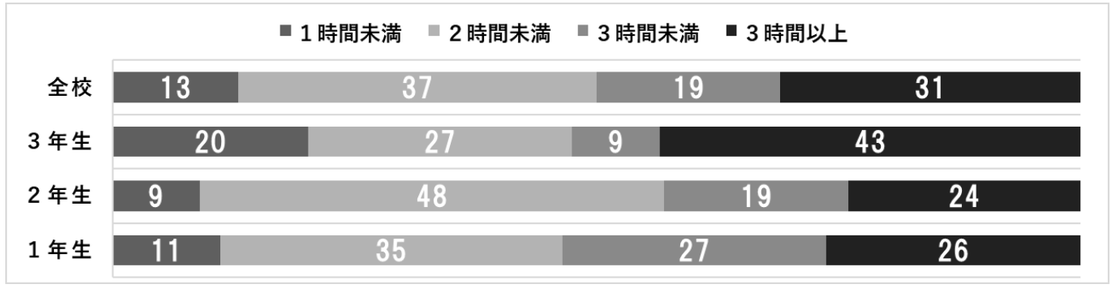


スマホやゲームを節度をもって使えることは、規則正しい生活習慣や望ましい学習習慣にもつながります。７月は８０％の生徒が「話し合いをしている」と回答していましたが、今回は６１％に減りました。２学期は、ＳＮＳ上でのトラブルについて複数の相談を受けて対応しましたが、学校でできることには限りがあります。学校では、情報モラルの指導を継続して行っていきますが、適切な使い方について、ご家庭で定期的に話し合う機会をもっていただけますよう、ご協力をお願いします。

■スマホなどの適正な使用（保護者）、スマホ・ゲーム・動画の時間（生徒）

（保護者）お子さんはスマホやゲームを適正に使用していますか。

（生徒）ゲームやスマホをしたり、動画を見たりする時間は１日どれくらいですか。



７月と比べ、全校で「３時間以上」と回答した割合が２３％→３１％と大幅に増えています。
３年生では、「１時間未満」の割合が９％→２０％と増えた一方、「３時間以上」の割合が３５％→４３％と二極化しています。受験に向け、見直しをしてほしいと思います。
また、１、２年生では「２時間以上」の割合が３５％→５３％（１年生）、２９％→４３％（２年生）と大きく増えています。
生徒へは、今回のアンケートの結果も示しながら、適切な使い方について、継続して投げかけていきますので、ご家庭でのご協力もお願いいたします。

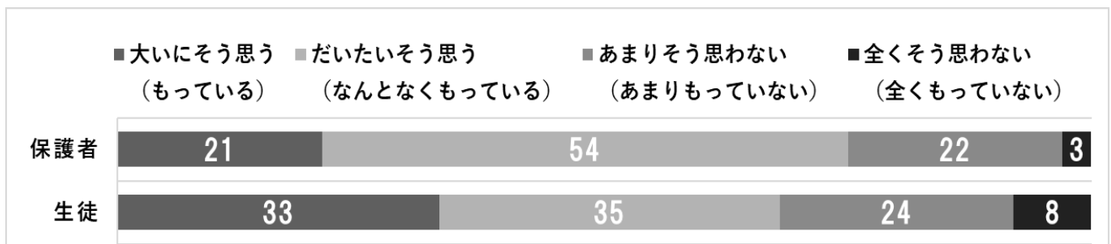
■安全管理・安全指導

（保護者）学校では校内や部活動の事故を未然に防ぐためのリスクマネジメントや適切な初期対応に努めていますが、学校の安全管理や安全指導は適切に行われていると思いますか。
（生徒）交通事故やトラブルに巻き込まれないように注意して生活をしていますか。

生徒が安全・安心な学校生活を送れることは、充実した教育活動の土台となります。今後も、全職員がリスクマネジメントの意識を常にもち、事故等の未然防止、適切な初期対応に努めてまいります。また、生徒自身が事故やトラブルを回避する行動がとれるよう、啓発していきます。

■キャリア教育・進路指導

（保護者）学校ではよりよい生き方や自己実現をめざし、キャリア教育の充実を図っていますが、学校での進路指導・進学指導など、将来につながる指導は適切に行われていると思いますか。
（生徒）これからの将来の夢やつきたい職業についてなどの希望をもっていますか。



１年生では、将来の夢について考えるとともに、様々な職業について知ったり、自分自身の適性について考えたりする学習を行っています。２年生では、これらの学習をもとに職場体験学習を行い、希望する将来を実現するために、中学校卒業後の進路の選択肢を考え、上級学校（高校）調べを行います。そして３年生では、これらをもとに具体的な進路決定をしていきます。進路学習の様子は学年通信等でお知らせしていますので、ご家庭でもご確認いただきければと思います。